



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社東葛ホールディングス

コード番号 2754 URL <http://www.tkhd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 俊之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 高橋 輝 TEL 047-346-1190

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,901	10.7	98	13.6	102	13.7	65	13.3
2019年3月期第1四半期	1,717	△0.6	86	△9.8	90	△8.1	57	△5.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 65百万円 (13.3%) 2019年3月期第1四半期 57百万円 (△5.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	13.46	13.03
2019年3月期第1四半期	11.88	11.53

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,451	4,236	65.2
2019年3月期	6,511	4,219	64.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 4,203百万円 2019年3月期 4,187百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	3,587	0.2	211	21.9	211	16.0	135	10.9	28.10
通期	7,792	0.1	435	12.0	435	7.1	274	7.7	56.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	4,840,000株	2019年3月期	4,840,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,701株	2019年3月期	1,701株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	4,838,299株	2019年3月期1Q	4,838,299株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年6月30日）におけるわが国の経済環境は、企業収益は慎重な見方もあるものの高い水準にあること、雇用環境等は確実に改善していること、個人消費において持ち直しの動きが見られること等、全体では緩やかな回復を続けている状況で推移しました。

このような環境のなか、当社グループにおいて中核事業である自動車販売関連事業が属する自動車販売業界では、登録車（普通自動車）、届出車（軽自動車）ともに、モデル末期の車種の販売は落ち込んでいるものの、量販車種の販売が堅調に推移したこと等から、当第1四半期連結累計期間の国内新車販売台数は1,225,205台（登録車（普通自動車）・届出車（軽自動車）の合計。前年同四半期比2.8%増）となりました。

当社グループにおけるセグメント毎の状況につきましては以下のとおりであります。

自動車販売につきましては、新車販売は量販車種の販売が堅調に推移したこと等から販売台数は564台（前年同四半期比7.0%増）となりました。中古車販売につきましては、新車販売からの下取車、オークション等からの外部仕入により引き続き販売車両の確保に努めました。販売台数は409台（前年同四半期比0.7%増。内訳：小売台数186台（前年同四半期比0.5%減）、卸売台数223台（前年同四半期比1.8%増））となりました。整備業務を行うサービス売上は堅調に推移し、新車販売台数の増加により登録受取手数料等の手数料収入も増加したことから売上高は1,876百万円（前年同四半期比10.9%増）となりました。

その他につきましては、生命保険・損害保険代理店業関連事業において、商品構成の変化等により保険契約件数が減少したこと等から売上高は25百万円（前年同四半期比2.9%減）となりました。

以上の結果、当社グループの売上高は1,901百万円（前年同四半期比10.7%増）となりました。

また、損益につきましては、営業利益は98百万円（前年同四半期比13.6%増）、経常利益は102百万円（前年同四半期比13.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は65百万円（前年同四半期比13.3%増）となりました。これは、主に中核事業である自動車販売関連事業の売上高が、前年同四半期に比べて増加したことによるものです。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### （資産）

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は3,319百万円となり、前連結会計年度末に比べて177百万円減少いたしました。これは商品及び製品が77百万円、その他の流動資産が10百万円、受取手形及び売掛金が6百万円それぞれ増加、現金及び預金が272百万円減少したことによるものです。固定資産は3,131百万円となり、前連結会計年度末に比べて117百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が120百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産は6,451百万円となり、前連結会計年度末に比べて59百万円減少いたしました。

##### （負債）

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は1,984百万円となり、前連結会計年度末に比べて82百万円減少いたしました。これは買掛金が129百万円、賞与引当金が23百万円それぞれ増加、短期借入金が114百万円、1年内返済予定の長期借入金12百万円、未払法人税等が21百万円、その他の流動負債が87百万円それぞれ減少したことによるものです。固定負債は230百万円となり、前連結会計年度末に比べて6百万円増加いたしました。これはその他の固定負債が6百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は2,215百万円となり、前連結会計年度末に比べて76百万円減少いたしました。

##### （純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は4,236百万円となり、前連結会計年度末に比べて16百万円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益65百万円及び剰余金の配当48百万円によるものです。また、自己資本比率は65.2%（前連結会計年度末は64.3%）となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ272百万円減少し、当四半期連結会計期間末には1,703百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は41百万円(前年同四半期は14百万円の獲得)となりました。これは税金等調整前四半期純利益102百万円から主に減価償却費25百万円、賞与引当金の増加額23百万円、売上債権の増加額65百万円、たな卸資産の増加額82百万円、仕入債務の増加額129百万円、その他の資産の増加額10百万円、その他の負債の減少額23百万円及び法人税等の支払額58百万円等を調整したものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は138百万円(前年同四半期は16百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出141百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は174百万円(前年同四半期は113百万円の使用)となりました。これは借入金の返済による支出126百万円、配当金の支払額48百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、概ね計画通りに推移していることから、2019年5月10日の「2019年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,975,522	1,703,362
受取手形及び売掛金	1,033,277	1,039,690
商品及び製品	403,327	481,253
その他	85,037	95,473
流動資産合計	3,497,165	3,319,779
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	468,713	460,396
機械装置及び運搬具(純額)	197,990	186,801
土地	2,109,461	2,260,656
建設仮勘定	10,800	—
その他(純額)	4,918	5,011
有形固定資産合計	2,791,883	2,912,866
無形固定資産	528	425
投資その他の資産	221,481	218,522
固定資産合計	3,013,893	3,131,814
資産合計	6,511,059	6,451,594
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	473,995	603,167
短期借入金	1,014,354	900,259
1年内返済予定の長期借入金	29,145	16,644
未払法人税等	59,756	37,788
賞与引当金	50,224	73,951
その他	439,832	352,720
流動負債合計	2,067,307	1,984,531
固定負債		
その他	223,945	230,525
固定負債合計	223,945	230,525
負債合計	2,291,253	2,215,056
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	211,085	211,085
資本剰余金	200,496	200,496
利益剰余金	3,776,291	3,793,022
自己株式	△673	△673
株主資本合計	4,187,199	4,203,930
新株予約権	32,606	32,606
純資産合計	4,219,806	4,236,537
負債純資産合計	6,511,059	6,451,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,717,760	1,901,129
売上原価	1,321,732	1,482,882
売上総利益	396,027	418,246
販売費及び一般管理費	309,650	320,148
営業利益	86,376	98,097
営業外収益		
受取利息	291	248
受取手数料	4,008	4,608
その他	1,221	939
営業外収益合計	5,521	5,797
営業外費用		
支払利息	1,761	1,448
その他	0	0
営業外費用合計	1,761	1,449
経常利益	90,136	102,445
税金等調整前四半期純利益	90,136	102,445
法人税等	32,647	37,331
四半期純利益	57,488	65,114
親会社株主に帰属する四半期純利益	57,488	65,114

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	57,488	65,114
四半期包括利益	57,488	65,114
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,488	65,114
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	90,136	102,445
減価償却費	29,141	25,977
賞与引当金の増減額（△は減少）	23,504	23,727
受取利息及び受取配当金	△291	△248
支払利息	1,761	1,448
売上債権の増減額（△は増加）	144,910	△65,362
たな卸資産の増減額（△は増加）	△94,884	△82,231
仕入債務の増減額（△は減少）	△78,522	129,172
その他の資産の増減額（△は増加）	2,882	△10,019
その他の負債の増減額（△は減少）	△22,785	△23,329
小計	95,852	101,579
利息及び配当金の受取額	22	22
利息の支払額	△1,779	△1,398
法人税等の支払額	△79,218	△58,859
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,875	41,343
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△19,559	△141,247
貸付金の回収による収入	2,682	2,682
差入保証金の差入による支出	△10	△139
差入保証金の回収による収入	2	180
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,884	△138,525
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△52,720	△114,094
長期借入金の返済による支出	△12,501	△12,501
配当金の支払額	△48,382	△48,382
財務活動によるキャッシュ・フロー	△113,604	△174,978
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△115,612	△272,160
現金及び現金同等物の期首残高	1,665,513	1,975,522
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,549,900	1,703,362

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	自動車販売		
売上高			
外部顧客への売上高	1,691,886	25,873	1,717,760
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	46,117	46,117
計	1,691,886	71,991	1,763,878
セグメント利益	116,893	8,898	125,792

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、生命保険・損害保険代理店業関連事業及び钣金塗装事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	116,893
「その他」の区分の利益	8,898
セグメント間取引消去	3,181
全社費用(注)	△42,597
四半期連結損益計算書の営業利益	86,376

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	自動車販売		
売上高			
外部顧客への売上高	1,876,009	25,120	1,901,129
セグメント間の内部売上高又は振替高	115	47,224	47,340
計	1,876,125	72,344	1,948,469
セグメント利益	137,856	8,003	145,860

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、生命保険・損害保険代理店業関連事業及び鍍金塗装事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

これまで「新車販売」、「中古車販売」をそれぞれ別の連結子会社で運営しており、前期に当該2社を合併した後もそのまま踏襲しておりましたが、よりの確な経営判断を行うために報告セグメントを見直し、「自動車販売」全体として見ることとしたことから、当第1四半期連結会計期間よりセグメント区分を変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、セグメントの区分を変更した後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	137,856
「その他」の区分の利益	8,003
全社費用（注）	△47,762
四半期連結損益計算書の営業利益	98,097

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。